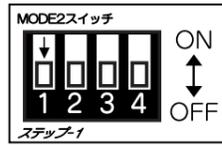


# ドアスイッチ配線方法(V-10のみ)

ドアスイッチへ安全センサーケーブルを配線することにより、リモコンで始動したエンジンをドアを開けると同時に停止させることができます。

**ステップ 1** 本体のMODE2スイッチメニューの1「EGS/パワースイッチ」をOFFにします。

すでに付属の安全センサーケーブルが、エンジンスターターユニットに接続されている場合は、一旦外してから作業を行ってください。

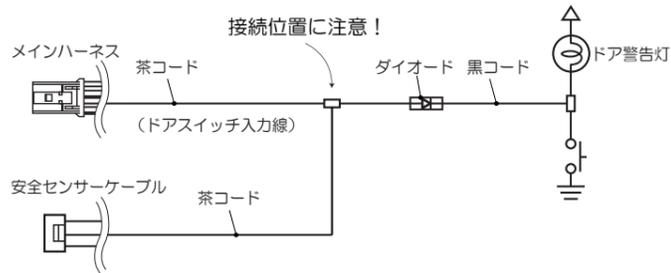


**ステップ 2** 安全センサーケーブルの茶コードを接続します。

**注意** エレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触するとショートし、火災・故障の原因となります。テーピングすることをお奨めします。

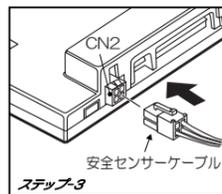
**注意** 安全センサーケーブルの茶コードをメインハーネス内の茶コード(ドアスイッチ入力線)のダイオードと本体に接続するコネクタの間に接続してください。

安全センサーケーブルの茶コード先端のギボシ端子部を切断し、メインハーネス内の茶コード(ドアスイッチ入力線)に付属のエレクトロタップ(赤色)で接続します。

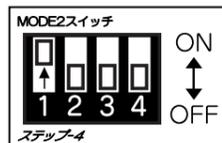


**ステップ 3** エンジンスターターユニットへ接続します。

エンジンスターターユニットの安全センサーケーブル差込口(CN2)へ安全センサーケーブルのコネクタを差し込みます。



**ステップ 4** 本体のMODE2スイッチメニューの1「EGS/パワースイッチ」をONにします。



**ステップ 5** リモコンで始動したエンジンが、ドアを開けると同時に停止するか確認します。

①車のドアを閉め、リモコンでエンジンを始動させてください。

**メモ** 残光式ルームランプ付き車は、ドアを開けてルームランプが完全に消灯してから数秒後にリモコンでエンジンを始動してください。

②ドアを開け、エンジンが停止することを確認してください。

**メモ** 茶コードの接続の見直しを行った上で、ドアを開けてエンジンが停止しない場合は、ドアのカーテシスイッチに接続してください。

**ステップ 6** 配線したハーネス類を整理します。

**警告** ・ハーネス類等は、ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。  
・配線したハーネス類は、ビニールテープや結束バンド等で確実に固定してください。また車のカバーや内張り等で配線類が挟み込まれたりすると、断線やショートし、火災・故障の原因となります。

**注意** ・接続していない端子部は、ビニールテープ等で絶縁処理してください。ショートし、火災・故障の原因となります。

これまでに配線したハーネス類をビニールテープや付属の結束バンド等を使用して、確実に固定してください。

# ボンネットスイッチ(別売)の取り付け(V-10のみ)

ボンネットスイッチを取り付けることにより、ボンネットが開いているときは、リモコンでエンジン始動しないようにすることができます。エンジンルーム内の各種作業を行う際の安全を確保します。

**メモ** ボンネットスイッチ接続用のエレクトロタップは、同梱されていません。エレクトロタップを別途用意してください。エレクトロタップは、自動車用低電圧線(AV線)0.5mm<sup>2</sup>サイズ対応品を使用してください。

**ステップ 1** 本体のMODE2スイッチメニューの1「EGS/パワースイッチ」をOFFにします。

すでに付属の安全センサーケーブルが、エンジンスターターユニットに接続されている場合は、一旦外してから作業を行ってください。



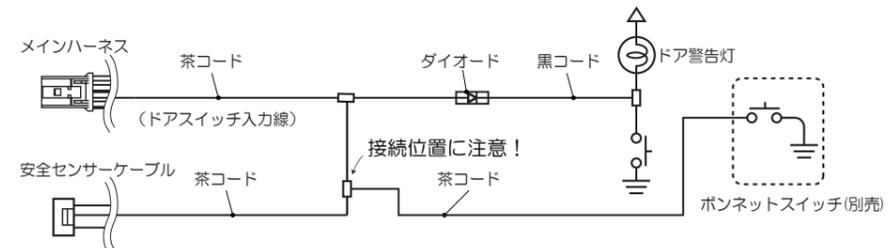
**ステップ 2** ボンネットスイッチを取り付けます。

ボンネットスイッチの取付・取扱説明書したがって、取り付けしてください。

**ステップ 3** ボンネットスイッチの茶コードを接続します。

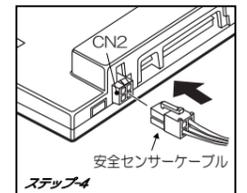
**注意** エレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触するとショートし、火災・故障の原因となります。テーピングすることをお奨めします。

ボンネットスイッチの茶コードを安全センサーケーブルの茶コードにエレクトロタップで接続します。

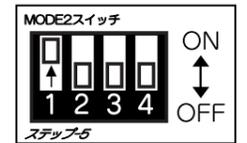


**ステップ 4** エンジンスターターユニットへ接続します。

エンジンスターターユニットの安全センサーケーブル差込口(CN2)へ安全センサーケーブルのコネクタを差し込みます。



**ステップ 5** 本体のMODE2スイッチメニューの1「EGS/パワースイッチ」をONにします。



**ステップ 6** ボンネットを開けた状態で、リモコンでエンジンが始動しないか確認します。

①車のドアを閉め、ボンネットを開けた状態にしてください。

②リモコンでエンジンが始動しないことを確認してください。

**メモ** 残光式ルームランプ付き車は、ドアを開けてルームランプが完全に消灯してから数秒後にリモコンでエンジンを始動してください。

**ステップ 7** 配線したハーネス類を整理します。

**警告** ・ハーネス類等は、ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。  
・配線したハーネス類は、ビニールテープや結束バンド等で確実に固定してください。また車のカバーや内張り等で配線類が挟み込まれたりすると、断線やショートし、火災・故障の原因となります。

**注意** ・接続していない端子部は、ビニールテープ等で絶縁処理してください。ショートし、火災・故障の原因となります。

これまでに配線したハーネス類をビニールテープや付属の結束バンド等を使用して、確実に固定してください。